

◎北部ブロック（小松学区、木戸学区、和邇学区、小野学区）

現況図を基に、議論された検討要素・視点

- 【凡例】
- ：(小)地域施設、ブロック施設
  - ：(中)地域施設、ブロック施設
  - ：(大)地域施設、ブロック施設
  - ：(小)広域施設
  - ：(中)広域施設
  - ：(大)広域施設

- ：築60年未満
- ：築60年以上

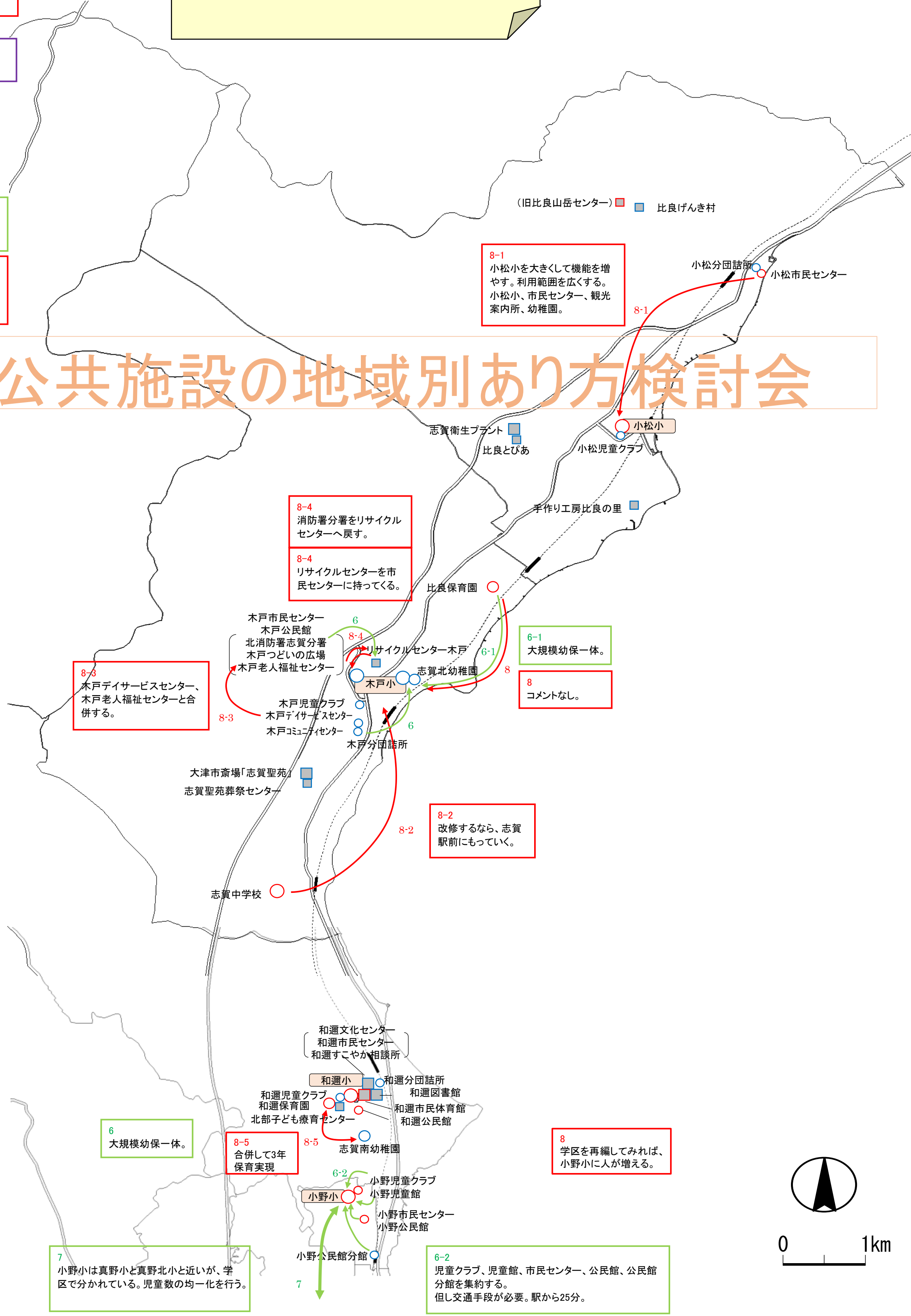
班番号  
検討中の理由のコメント。

班番号  
決定した理由のコメント。

第4回コメント。

- 地域毎の主な検討
  - ・小松学区における、市民センターと小学校の配置を踏まえた機能と拠点化
  - ・幼稚園・保育園一体の大規模施設の検討
  - ・木戸市民センターを中心とした機能の検討
  - ・北部ブロックの一拠点としての和邇地域の考え方
  - ・教育環境を踏まえた小野小学校から見た学校の考え方の議論
- 類似機能の施設集約化

# H27公共施設の地域別あり方検討会



6  
南北に幼保一体の大規模施設を。

8  
1学区に1学校。小学校は統合しない。子どもの安全を考える。

8-1  
小松小を大きくして機能を増やす。利用範囲を広くする。小松小、市民センター、観光案内所、幼稚園。

8-4  
消防署分署をリサイクルセンターへ戻す。

8-4  
リサイクルセンターを市民センターに持ってくる。

8-3  
木戸デイサービスセンター、木戸老人福祉センターと合併する。

6-1  
大規模幼保一体。

8  
コメントなし。

8-2  
改修するなら、志賀駅前にもっていく。

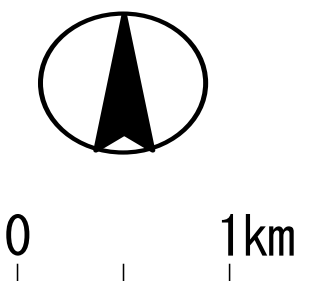
6  
大規模幼保一体。

8-5  
合併して3年保育実現

8  
学区を再編してみれば、小野小に人が増える。

7  
小野小は真野小と真野北小と近いが、学区で分かれている。児童数の均一化を行う。

6-2  
児童クラブ、児童館、市民センター、公民館、公民館分館を集約する。但し交通手段が必要。駅から25分。



※本資料は、第4回までの公共施設の地域別あり方検討会での参加者意見に基づき作成したもので、決定するものではありません。

◎西北部ブロック（伊香立学区、真野学区、真野北学区、葛川学区、堅田学区、仰木学区、仰木の里学区）

- 【凡例】
- ：(小)地域施設、ブロック施設
  - ：(中)地域施設、ブロック施設
  - ：(大)地域施設、ブロック施設
  - ：(小)広域施設
  - ：(中)広域施設
  - ：(大)広域施設
  - ：築60年未満
  - ：築60年以上

班番号  
検討中の理由のコメント。

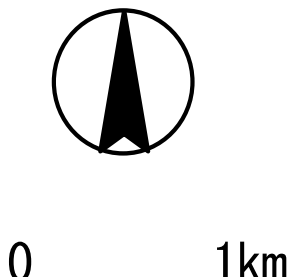
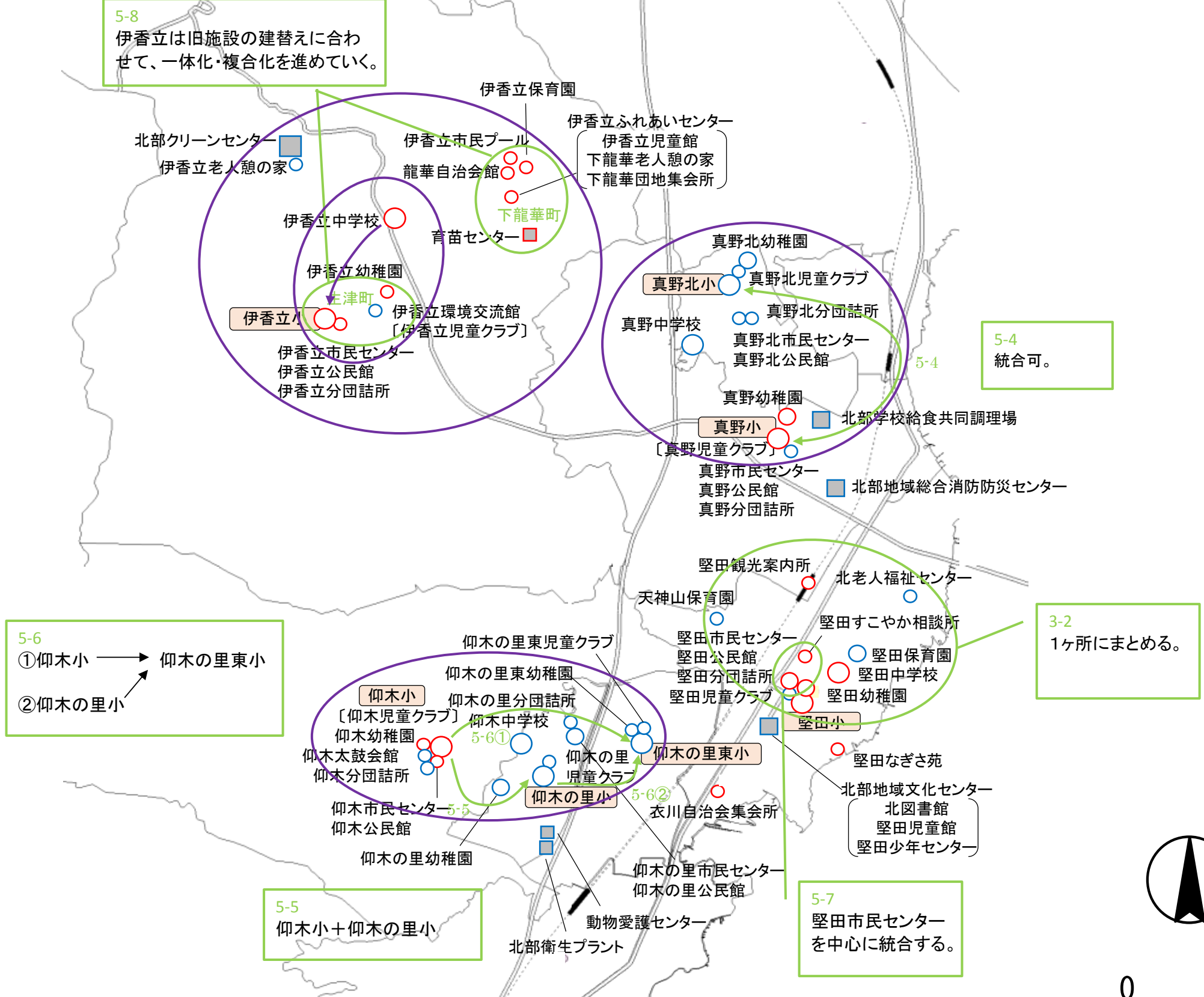
班番号  
決定した理由のコメント。

第4回コメント。



- 現況図を基に、議論された検討要素・視点
- 地域の特色を活かした地域毎の議論
    - 人口の少ない地域の検討
      - ・コミュニティが親密な葛川地域の検討
      - ・伊香立地域全体の検討
    - 人口の多い地域(市街地)の検討
      - ・真野、真野北地域の検討
      - ・堅田市民センターを中心とした堅田地域の検討
      - ・仰木、仰木の里、仰木の里東エリアでの検討
  - 老朽化、建替え時期に合わせ、分散した施設の一体化複合化
  - 集約エリアの議論
  - 学校の地域毎の役割分担の議論
    - ・自然豊かな学校
    - ・効率的な運営が可能な地域
    - ・地域性に配慮した集約を検討する地域

# H27公共施設の地域別あり方検討会



※本資料は、第4会までの公共施設の地域別あり方検討会での参加者意見に基づき作成したもので、決定するものではありません。

◎中北部ブロック（雄琴学区、日吉台学区、坂本学区、下阪本学区、唐崎学区）

現況図を基に、議論された検討要素・視点

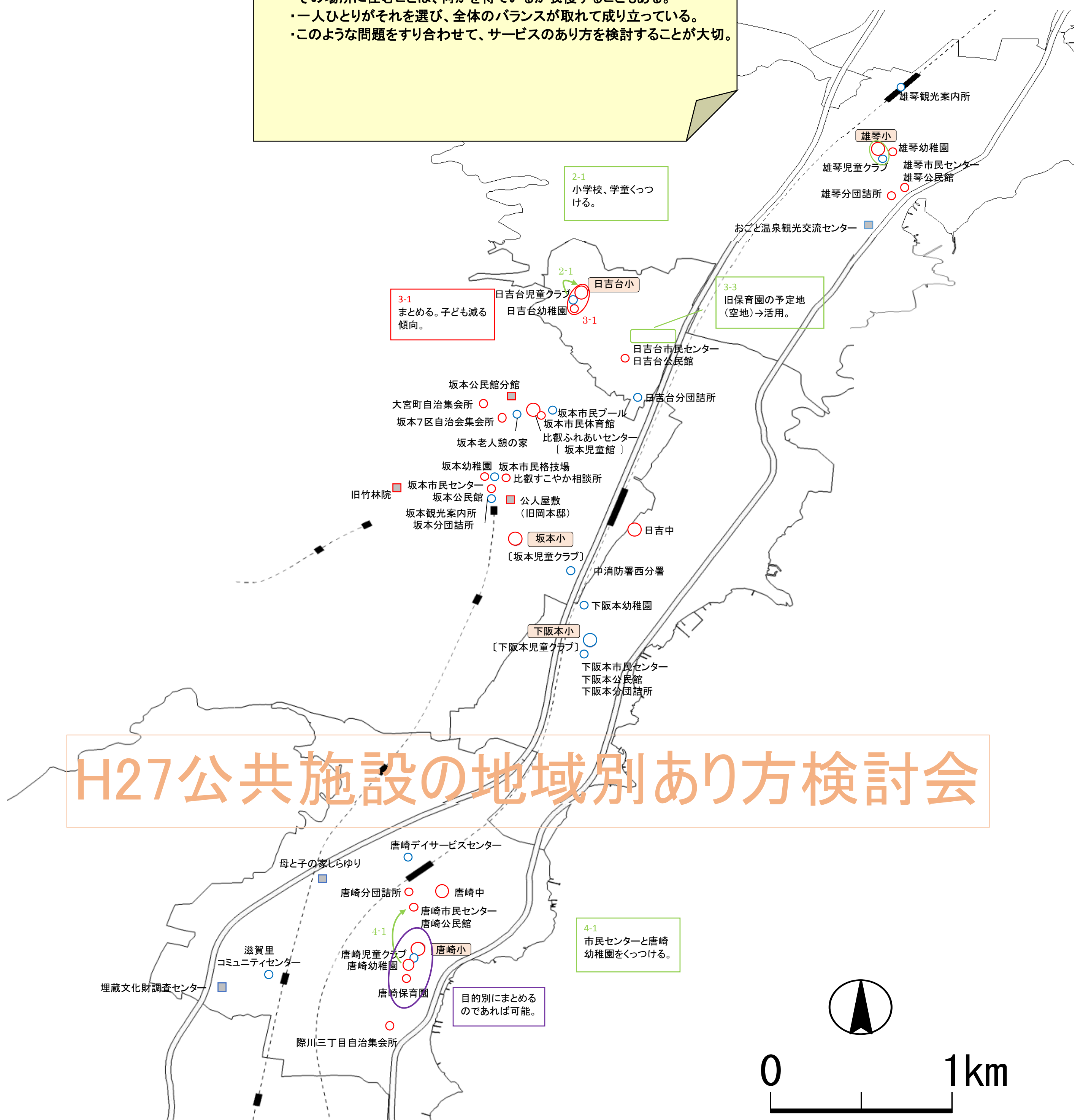
- ブロック内での人口の増減に差がある。
- 地域による課題の検討
  - ・雄琴地域  
交通網と配置の視点
  - ・日吉台地域  
人口減少への対応
  - ・坂本地域  
文化の発信の中心地 施設が集まっている。
  - ・下阪本地域  
人口増加地域
  - ・唐崎地域  
人口増加地域
- 拠点への集約と分散
  - ・目的別に集約の可能性
- 居住地域におけるサービスの選択
  - ・その場所に住むことは、何かを得ているが我慢することもある。
  - ・一人ひとりがそれを選び、全体のバランスが取れて成り立っている。
  - ・このような問題をすり合わせて、サービスのあり方を検討することが大切。

- 【凡例】
- ：(小)地域施設、ブロック施設
  - ：(中)地域施設、ブロック施設
  - ：(大)地域施設、ブロック施設
  - ：(小)広域施設
  - ：(中)広域施設
  - ：(大)広域施設
  - ：築60年未満
  - ：築60年以上

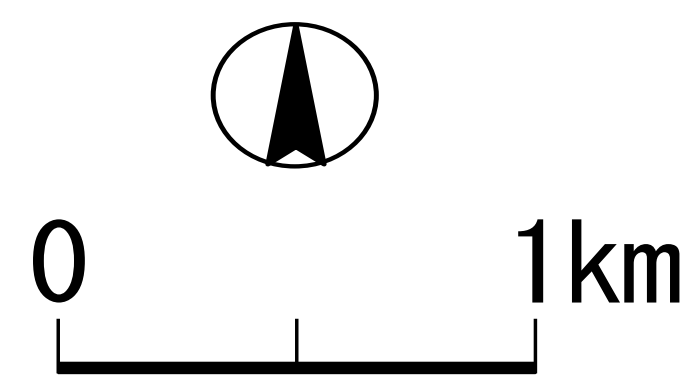
班番号  
検討中の理由のコメント。

班番号  
決定した理由のコメント。

第4回コメント。



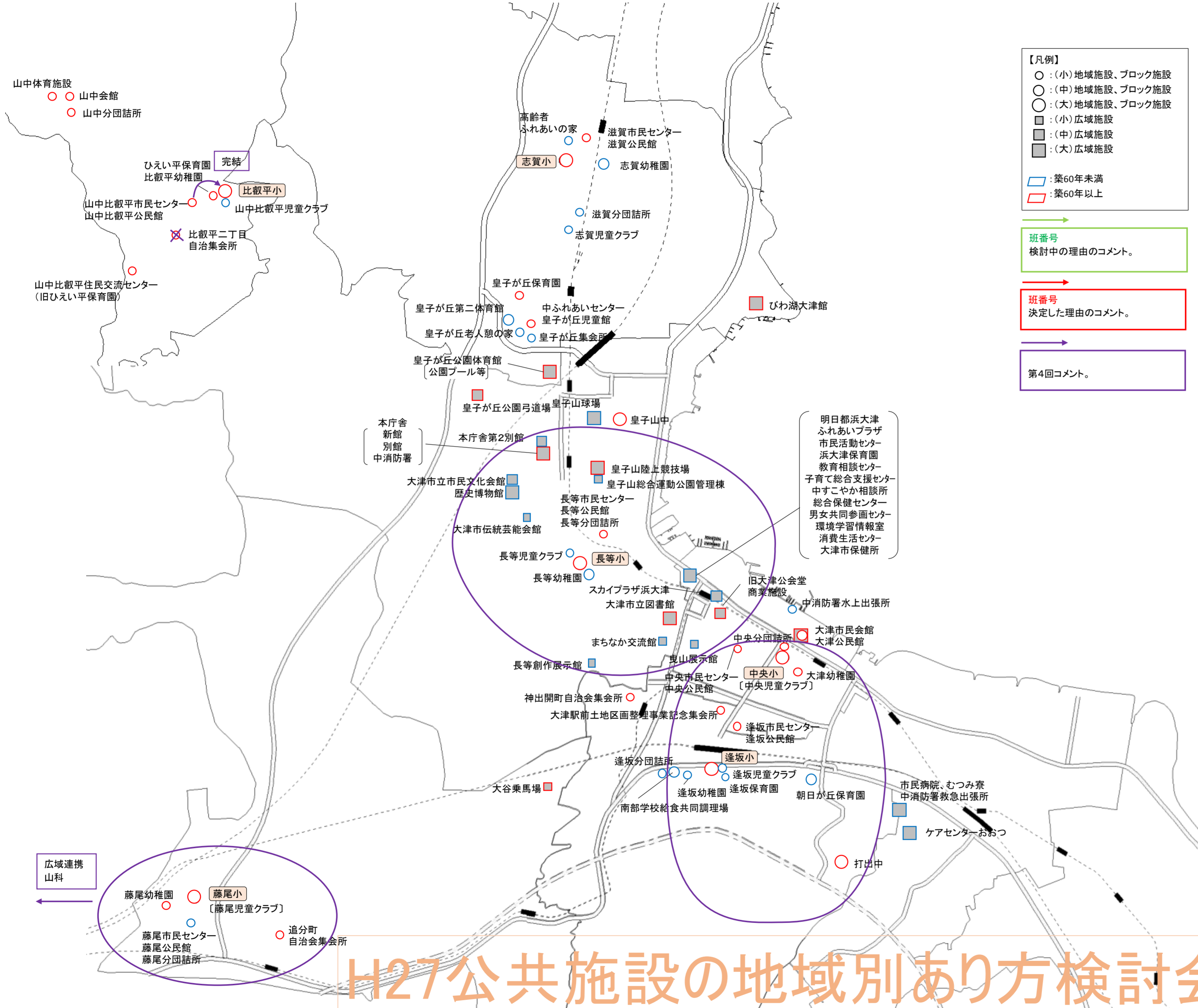
# H27公共施設の地域別あり方検討会



※本資料は、第4会までの公共施設の地域別あり方検討会での参加者意見に基づき作成したもので、決定するものではありません。

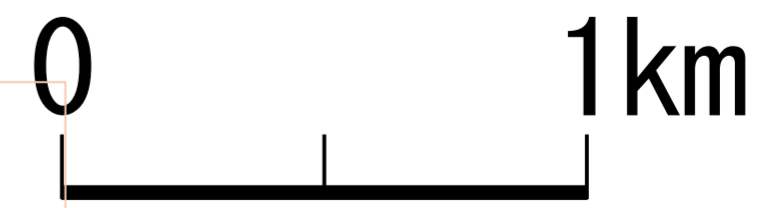
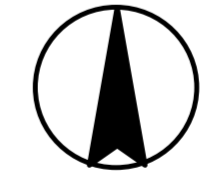
公共施設の地域別あり方検討会での配置図を基にした検討結果図

◎中部ブロック（滋賀学区、山中比叡平学区、藤尾学区、長等学区、逢坂学区、中央学区）



現況図を基に、議論された検討要素・視点

- 中心部と周辺地域との考え方の議論
  - ・藤尾地域における京都との防災協定などの連携
  - ・山中比叡平地域における考え方
  - ・中心部における考え方  
(長等・滋賀地域と逢坂・中央地域などの検討、考え方)
- 施設を守ることに、無くす事の議論
  - ・2つの施設を合併する議論は難しい。
  - ・3つの施設を2つにまとめるためには、利用範囲など柔軟に考える必要がある。

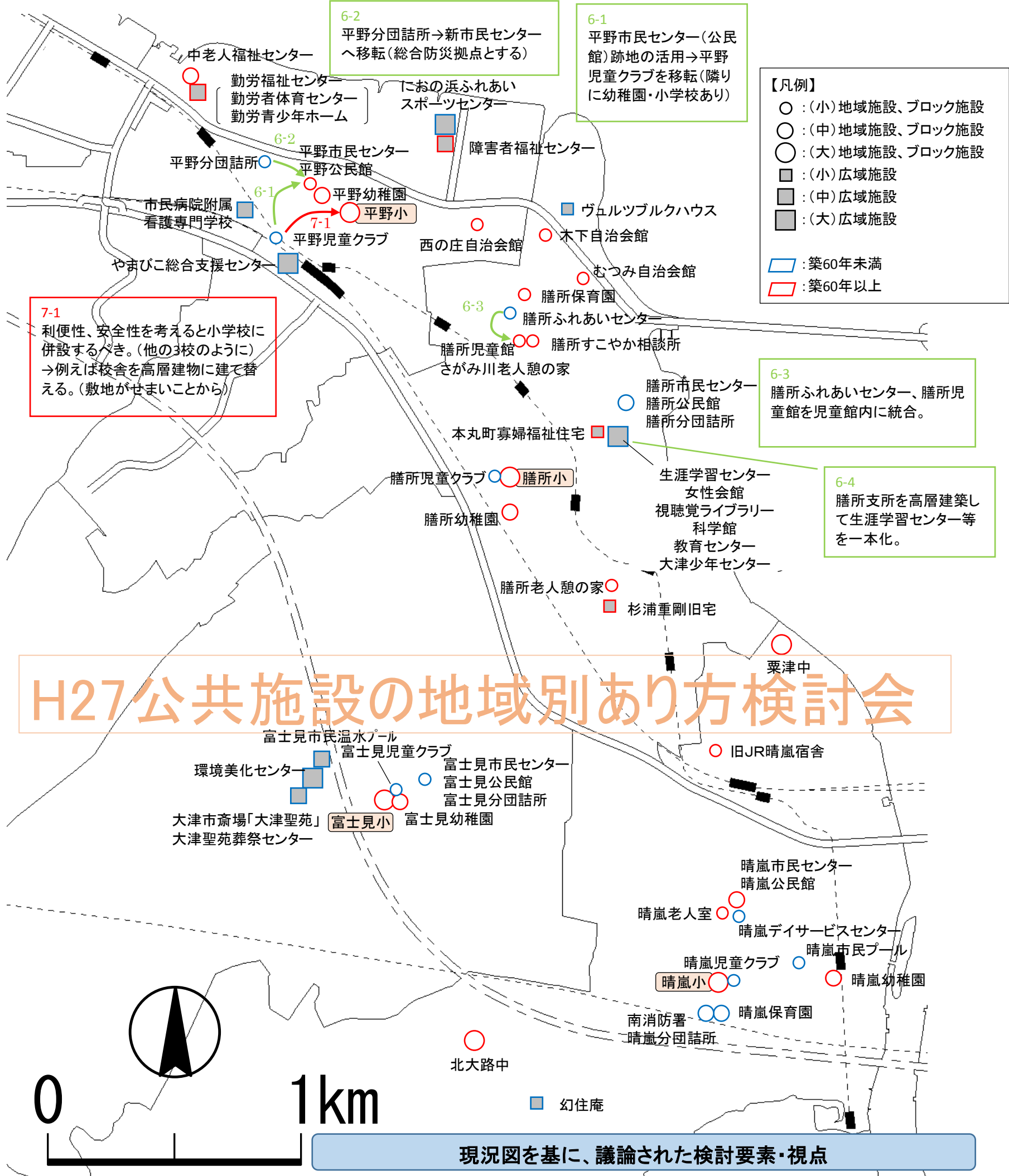


# H27公共施設の地域別あり方検討会

※本資料は、第4会までの公共施設の地域別あり方検討会での参加者意見に基づき作成したもので、決定するものではありません。

# 公共施設の地域別あり方検討会での配置図を基にした検討結果図

## ◎中南部ブロック（平野学区、膳所学区、富士見学区、晴嵐学区）



班番号  
検討中の理由のコメント。

班番号  
決定した理由のコメント。

第4回コメント。

- 現況図を基に、議論された検討要素・視点
- 安全性、利便性を踏まえた複合化の視点
  - 地域内にある広域施設も含めた将来の施設のあり方検討
  - 地域内にある民間施設を踏まえた有効活用と公共施設のあり方
  - 将来に向けた1学区1支所の検討
  - 学区の形状や施設配置からの機能の検討
  - 土地の有効活用からの検討

※本資料は、第4会までの公共施設の地域別あり方検討会での参加者意見に基づき作成したもので、決定するものではありません。

◎南部ブロック（石山学区、南郷学区、大石学区、田上学区）

- 【凡例】
- ：(小)地域施設、ブロック施設
  - ：(中)地域施設、ブロック施設
  - ：(大)地域施設、ブロック施設
  - ：(小)広域施設
  - ：(中)広域施設
  - ：(大)広域施設
- ：築60年未満  
■：築60年以上

班番号  
検討中の理由のコメント。

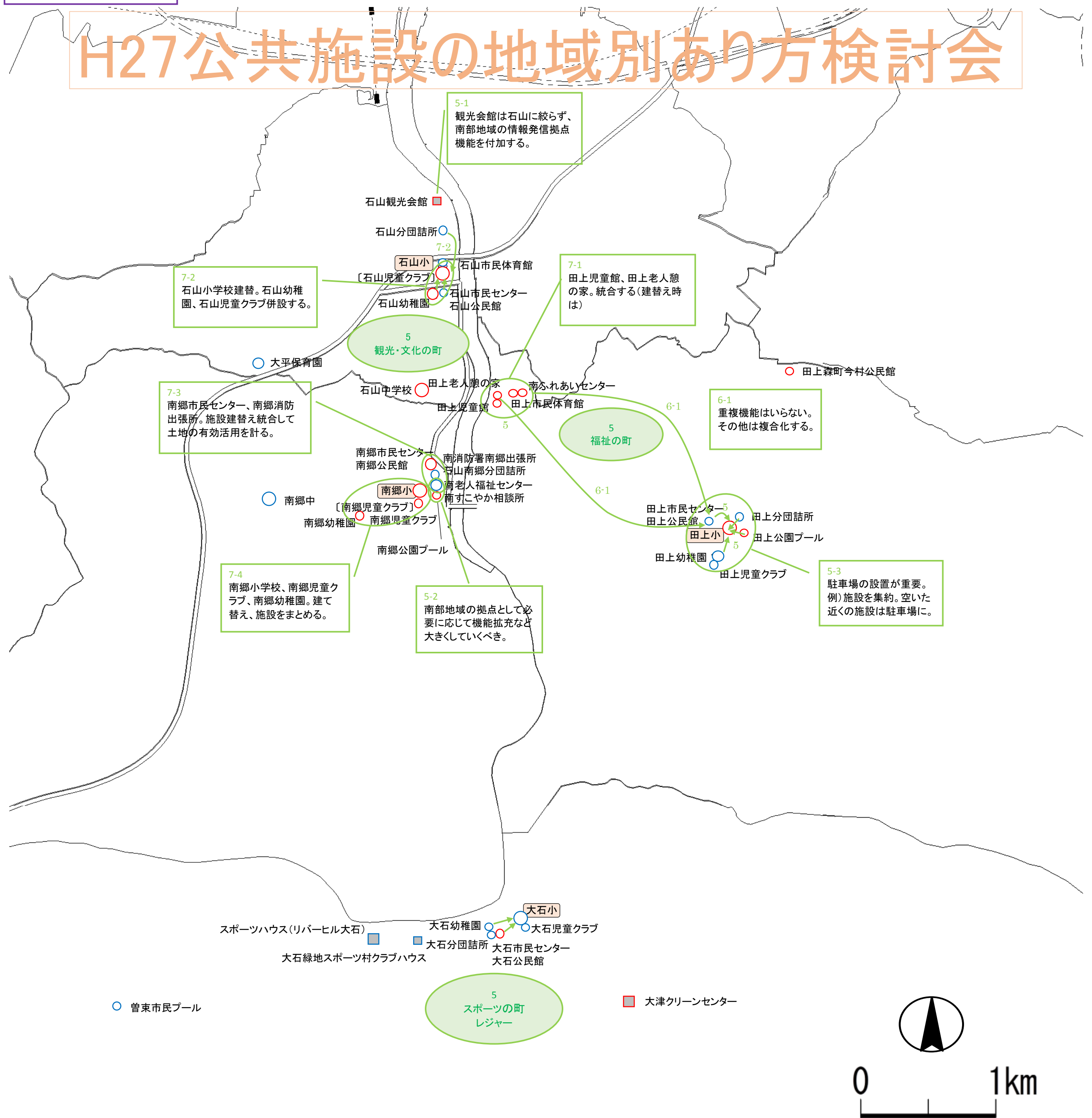
班番号  
決定した理由のコメント。

第4回コメント。

現況図を基に、議論された検討要素・視点

- 施設の複合化の議論
  - ・近接施設の建て替え時に複合化の議論
  - ・重複機能施設を複合化
- 施設の集約と駐車場の確保をはじめとした土地の有効活用
- 地域の特徴を活かしたまちづくり、公共施設の考え方
  - ・観光、文化の発信地としての機能の検討(石山地域)
  - ・南部地域の拠点としての機能拡充(南郷地域)
  - ・福祉のまち(田上地域)
  - ・スポーツのまち(大石地域)

# H27公共施設の地域別あり方検討会



※本資料は、第4回までの公共施設の地域別あり方検討会での参加者意見に基づき作成したもので、決定するものではありません。

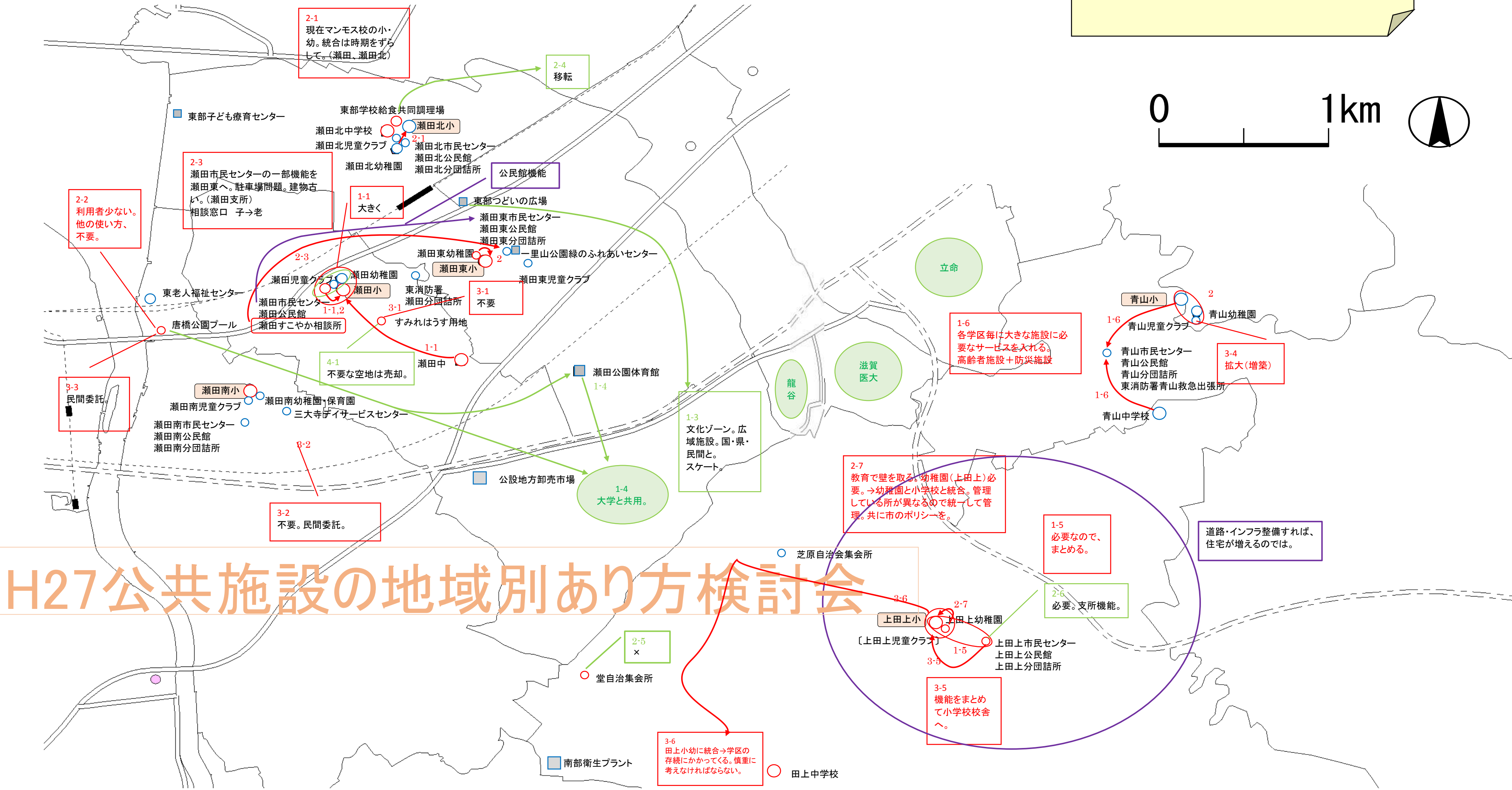
公共施設の地域別あり方検討会での配置図を基にした検討結果図

◎東部ブロック（上田上学区、青山学区、瀬田学区、瀬田南学区、瀬田東学区、瀬田北学区）

- 【凡例】
- ：(小)地域施設、ブロック施設
  - ：(中)地域施設、ブロック施設
  - ：(大)地域施設、ブロック施設
  - ：(小)広域施設
  - ：(中)広域施設
  - ：(大)広域施設
  - ：築60年未満
  - ：築60年以上

- 班番号  
検討中の理由のコメント。
- 班番号  
決定した理由のコメント。
- 第4回コメント。

- 現況図を基に、議論された検討要素・視点
- 機能をまとめる。大きな施設に必要なサービスを集約する。
  - 不要施設の議論
  - 駐車場問題と公共施設のあり方の検討
  - 人口増加による学校の学区編成の是正
  - 国・県や大学との連携、民間移譲・民間活用の視点
  - 上田上地域における公共施設の考え方



※本資料は、第4会までの公共施設の地域別あり方検討会での参加者意見に基づき作成したもので、決定するものではありません。